

伊都で学ぶ!

通信制で学ぶ

伊都中央高等学校 で、新しい **高校生活** を始めよう

On your first attempt

we will give in

Itachua High School

和歌山県立伊都中央高等学校 定時制(昼間コース・夜間コース) 通信制

〒649-7203 和歌山県橋本市高野口町名古屋558

TEL 0736-42-2056 FAX 0736-43-0005

○ わたしたちの学校

伊都中央高等学校は、平成27年に開校した、定時制課程と通信制課程をもつ紀北地域の学習拠点です。一人一人が、学びと将来の進路に応じて、基礎基本の学習から高度な内容まで、また、3年卒業や4年での卒業を選択します。



通信制を知る

● 高校卒業は？

全日制を卒業しても、通信制を卒業しても、同じ高校卒業です。通信制では自分で計画性をもって学習を進める必要があるため、よりしっかりしたビジョンが求められます。

● 学習方法のちがいは？

全日制 … 週5日登校 1日6～7時間の必修授業

定時制 … 週5日登校 1日4時間授業の必修授業 + 選択授業

通信制 … 自宅学習のレポート + 面接指導(スクーリング)

● 通信制の学習は？

① 家庭で 自学自習 → レポート作成 → レポート提出 (郵送 or 持参)

② 学校で スクーリング授業出席 (科目毎に授業の必要回数が設定されています)

③ レポート提出とスクーリングの終了範囲のテスト受験

④ 規定のテスト回数を終了し、合格すると単位が取得できます。

※ 全ての学習管理(レポート提出・スクーリング出席・テスト受験)は自己管理です。

● クラスはどうなっていますか？

取得単位に応じて A B C の3段階のクラスを設定しています。在籍年数や年齢等に関係なく、取得している単位数でクラス分けされており、現在、伊都中央高校では、A1、A2、B1、B2、C1、C2 の6クラスがあります。

● スクーリングはいつあるの？

日曜日の午前・午後、火曜日の夜間、木曜日の午後に基本のスクーリングが設定されています。また、水曜日などに特別スクーリングが設定される場合もあります。

※ 各自の出校曜日・回数の計画を立てるので、毎日登校する必要はありません。

単位修得の3つの条件

- ① レポート = すべて合格
- ② スクーリング = 必要時間数以上の出席 (科目ごとに設定)
- ③ テスト = 合格

卒業のための3つの条件

- ① 在学期間 = 3年以上 (高校在籍通算3年以上かつ本校で1年以上)
- ② 修得単位数 = 74単位以上の修得 (必履修科目をすべて含む)
※ 前籍校や高卒認定の修得単位も、要件を満たせば単位認定されます
- ③ 特別活動・HR出席数 = 本校の定める時間以上 (学校行事を含む)

中学生のみなさまへ

安心して学校に通い、いろいろなことを学び、健康で、そして将来の夢に向かい前向きにがんばる。みんなそう目指すのですが、これがなかなか難しい。また、学校生活で、学習や出席、周りの人との関係などうまくいかなかったり、学校に行くことへの不安・・・。

伊都中央では、生徒一人一人の「想い」を大切にしています。授業や学校行事、ボランティア活動など校内外の活動をとおして、生徒一人一人が、机の上の勉強だけでなく、「社会の中で輝く自分になれる」高校生活を送ってもらうようバックアップしていきます。

高校生のみなさまへ

高校生活で、学習や部活動、さまざまな周りの人との関係などのことで悩みがあったり、学校に行くことに不安があったり・・・。

伊都中央では、生徒一人一人が、自分のペースとニーズを考えながら、通学のパターンや時間数、カリキュラムを選択することができます。また、在籍校・前籍校での修得単位や在籍期間を引き継いで、学年が遅れることなく高校生活を再スタートできます。「社会の中で輝く自分になれる」よう高校生活をサポートします。

保護者のみなさまへ

「高校から新しい自分になって進学できる学力をつけたい」「それまでの学校生活をリセットして、心機一転、授業や学習、学校生活にがんばりたい。」など、生徒のみなさんは、一人一人が、いろいろな想いを持って入学してきます。

伊都中央では、生徒一人一人と話し合いながら、定時制や通信制の強みも生かして、進学に、就職に、アドバンテージを持てるよう生徒をサポートします。

教員はもちろん、カウンセラー、スクールソーシャルワーカーのサポート、そして、授業を受けづらい生徒の状況改善をはかるICTO支援室の設置など、授業や行事以外の面でも、教育プログラムを展開しています。

高校進学後、「思い描いた高校生活が送れない」「自分の目標が大きくなってきた」「気持ちに何かつまずきがある」等、さまざまな理由で在籍校からかわりたい、また、中途退学してしまった生徒を対象に、転入学・編入学の受け入れ期間も設けています。

※ 定時制：年1回 通信制：年3回

通信制では・・・

3年で**卒業**可能です

科目・登校日は自分で**選択**します

レポート提出 + スクーリング受講のうえで
テスト合格すると、単位が修得できます

伊都中央高等学校

和歌山県立伊都中学校(1922年開校)、
から和歌山県立伊都高等学校(1948年開
校)へと引き継がれてきた高野口の校地に、
2015年に開校しました。



ITO (アイティオー) 精神

I Industry 勤勉
T Tidiness 清楚
O Onward 前進

伊都高等学校時代から示されるわたし
たちの行動目標は、玄関前のブロンズ
像に刻まれています。



伊都中央 5つの flexible (フレキシブル) なポイント

- ① 学ぶ時間帯 「学び方」十人十色
① (定) (通) 朝から学ぶ (定) (通) 夕方から学ぶ (通) 日を選択して学ぶ
- ② 学び方 オンリー・ワンの「学び」をサポート
(定) 毎日受講する (通) 受講日に学ぶ (定) (通) 毎日登校可
- ③ 時間割 自分だけの時間割
(定) (通) 将来の進路に応じた選択ができます
- ④ 高校生活 可能性∞ (無限大) の高校生活
(定) (通) 学び、部活動、ボランティア、アルバイト 自分に合った生活を
- ⑤ 修業年限 自分のペースで学んで3年で卒業も
(定) (通) 必修授業での基本は4年卒業ですが、選択科目により3年で卒業できます

定時制ってどんなのかな? 何年行くの? なんかわかんないなあ。

通信制っていついくの? 何年かかる? どんなところ? 授業はあるのかな。

全日制高校のことは少しわかるんだけど……

どんな子が行ってるのかな?

- 定時制や通信制のことは知らない人も多いと思います。たとえば、定時制昼間コースでは、朝 8:30から登校して、6限目まで授業を受け、3年で卒業する人が多数です。手はじめに、このパンフレットをよく読んでください。まずは、伊都中央高校を知ることが第一歩です。もっとよく知りたい人は、学校にきてくださいね。



本校では、生徒のみなさんが、通信制課程でいっそう学びやすくなるように、本校独自の学びの工夫とシステム作りに努めています。

1 生徒の状況に応じたスクーリング設定

日曜	日曜スクーリング	午前から午後	6限
火曜	夜間スクーリング	夜間	3限
木曜	木曜スクーリング	午後	3限

※ 周りと環境に不安がある生徒については、学習その他について、別途検討しますので、お申し出ください。



2 レポート完成講座

各科目のレポートの完成に向けた質問日を水曜の午後に設定しています。スクーリングだけでは、よくわからなかったところも質問できます。



3 ユニバーサルデザインに基づいた 表記・パネル・掲示

クラス表示や科目表示等はわかりやすい表記で各教室前などに行っています。また、レポート、掲示物についても工夫しています。



4 わかりやすいレポート構成

生徒が取り組みやすいよう、各科目レポートの様式統一と学習指導要領改訂にあわせて内容を再構成しています。

表記、枠組は、ユニバーサルデザインを考慮したり、学習書の関連ページもあわせて記載しています。

5 学習に応じたテスト日の設定

本校では、生徒自ら、レポート合格後の学習状況を判断して、テスト日を決めることができるように工夫しています。自分自身で、テストに向けた十分な学習準備をして、自分のタイミングで受験することができます。

※ 指定のテスト日も設定しています。



6 実務代替等の設定と内容の拡大

就労（正規、パート、アルバイトなど）の時間数に応じて単位を認定する実務代替やボランティア活動時間数の単位の認定のほか、家事（育児）に関する実務代替も設けています。また、合格している検定等の単位認定も行っています。



7 夏季集中スクーリングによる単位修得の多様化

通常スクーリングでは、芸術は書道のみとしていることから、夏季等に集中スクーリングで「音楽Ⅰ」、「美術Ⅰ」の必修科目を設けています。

また、地域連携講座として、一般の方も受講できる「高野学」等も設けており、年度当初の受講登録とは別に、単位修得できる機会を拡大しています。



8 コミュニティホールでのPCによる

教育放送番組視聴

Wi-Fi 接続によるタブレットの使用により、学校での学修を多様化しています。スクーリングに出席できないときの代替のための視聴票作成に利用できます。

※ コミュニティホールは、自学自習するスペースで、飲食も可能です。パンや飲料の自動販売機が設置されています。

9 中学生向け学校説明会の改善

本校では、定時制からの転籍も多いことから、中学生、保護者、中学校教員のみなさんに参加していただいている中学生向けの学校説明会では、定時制と通信制の両課程の説明をお聞きいただいています。

両課程について知っていただけてから、自分自身のスタイルにあった課程で学んでいただきたいと考えています。



10 中学校教員対象説明会の実施

中学校の先生方を対象に、通信制課程について、詳細に説明を行っています。

特に、通信制課程への入学の流れや学習のシステムなど、中学生の進路指導にいかしていただけるよう、理解を深めていただく機会としています。

通信制での学びを考えている人は、まず、在籍中学校の先生とよく話をしてみてください。



11 転編入学募集の県立高等学校等への 要項・詳細配付

本校では、転入学や編入学がスムーズに行えるよう、県立高等学校（有田地域以北）や一部の私立高等学校に詳細な要項（転入例等ほか説明や本校規程等添付）を送付しています。出願については各高等学校からとなります。



12 転編入学募集の改善（時期変更、表記・連絡等再整備）

転編入の希望者に幅広く対応できるよう、転入は年3回（4月、7月、10月）、編入は年2回（4月、10月）、入学時期を設けています。各高等学校からの志願者が、十分検討して本校に転編入できるよう、事前説明や出願の時期は、事務手続き上、可能な限り延長しています。

各高等学校との連絡には、細心の注意を払っておりますので、転入をご希望の場合は、まずは、在籍高等学校の先生とよく話をしてみてください。

1.3 年度途中入学の

卒業年度に当たる生徒に対する特別措置

原則として、本校では、入学後の在籍期間が1年以上必要としています。ただし、在籍高等学校での最終学年に当たる生徒で、一定の卒業に向けた必要条件がそろそろ可能性のある生徒については、1年未満の在籍であっても、必要な単位修得と特別活動の時間数等が完了すれば、その年度での卒業を認める場合があります。

特別措置の対象となるかについては、本校で決定します。



1.4 各高等学校（全日制・定時制）在籍の 不登校生徒に対する単位認定

在籍高等学校で不登校の状態にある生徒に対して、在籍高等学校に籍を置いたままで、本校通信制課程の科目履修を認め、単位認定等を行います。



1.5 高等学校教員対象説明会の実施

高等学校の先生方を対象に、通信制課程についての詳細な説明会を行っています。特に、通信制課程への転入学の流れや学習のシステムなど、転入学の指導にいかしていただけるよう、理解を深めていただく機会としています。

※ 本校では、9割以上の生徒が、他の高等学校から転入学や編入学で入学しています。このため、高等学校の先生方を対象に、通信制課程の単位修得や本校の特例措置等、システム理解のための説明会を行っています。



通信制の取組の基本

- **生徒が「安心できる」** 学校で安心して学ぶことができる。
- **「学びやすい」** 教員対応がていねいかつ 単位修得しやすい。
- **「わかりやすい」** 授業、校内表記、学ぶシステム がわかりやすい。
- **通信制のシステムの周知**
生徒、保護者はもちろんのこと、送り出してくれる中学校や高等学校の教員に通信制の入学や学習のシステムについて知ってもらえるよう努める。
- **生徒受け入れの拡大** 入学システムの改善。

本校では、通信制課程をよく知っていただいて、入学していただきたいと考えています。